

第十一回 諸侯の御代として田中又輔内閣が其職を失ふ

田中又輔内閣は其職を失ふと外へ引取連絡を出べば各派
は皆々ハニハ實ニモト御會でアリ其の如きは全般に於中
附へ置ニ軍事顧問を西共シナウイシモアリ今田中又輔内閣
セト田中又輔内閣ハ正十六點前ニ現モ來ルヘキ帝國銀行へ軍
ハノヤセル足衆ハ田中又輔内閣は國へ之突進ナセイハセ
「田中又輔内閣は國へ之突進ナセイハ全國民が國ニ怨ニ怨モ
八田中又輔内閣は國へ之突進ナセイハ全國民が國ニ怨ニ怨モ
萬葉ハ滿場一過ニモ可決シム

ト

由選舉」マダハノ國也ヘスローザイシテ姉ヘヤツハセ
「蒙特ニ選シテ今更猶田スハ投票セセト耳ハ「學問研究自
由學問研究自由選舉」等
張田善
鶴見義
吉善

財團法人協議會大阪支所

該件ハ滿場一致ニテ可決シム

九、兵役三爾次有條件

説明者

前田晴生

一、現役兵ハ太半ハドン底生活ヲヤツチツタモノデアルソレ
等ノ人於家業ヲスア。二ヶ年モ兵役ニツクコトハ實ニ苦シイ
我等ハ五年現役總論年現役ミズル様ニ運動セナケレバナラナ
イ夫處シ毛利公子弟が金ヲ納入スレバ一年志願兵トナ
ルコト初出陳ル中フ十年志願兵ハ時代錯誤チアルト思フカラ
一年志願兵制度ヲ撤廢シナケレバナラナイ
プロレタリヤノ子弟ガ兵役ニツケバ國家ハソレ等ノ人々ノ爲
ニ生活ヲ保護スル様ニセナケレバナラナイ

該件ハ滿場一致ニテ可決シタ（實行方法ヲ執行委員會一任）
緊急動議（全國勞働組合會議結成促進ノ件）

提出者 細谷常太郎